



2023年11月21日

各位

会社名	株式会社インティメート・マージャー
代表者名	代表取締役 築島 亮次 (コード番号：7072 東証グロース)
問合せ先	管理本部長 星野 貴彦 (電話番号：03-5114-6051)

2023年9月期 通期決算 質疑応答集

この質疑応答集は、2023年11月14日（月）に公表した2023年9月期 通期決算について、当社で想定していました質問および発表以降に株主、投資家の皆さまからのお問い合わせや、アナリスト、機関投資家の方々との1on1ミーティングにていただいた主なご質問をまとめたものです。ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

Q1：第2四半期において修正した通期業績予想に対して、実績は未達となりました。この要因について、売上、利益に分けてご説明ください。

A：修正予想では売上高3,147百万円を見込んでおりましたが、インターネット広告市場の景況感が想定以上に悪化した結果、売上構成の半分以上を占めるマーケティング支援での売上未達が響き、売上高の実績は2,982百万円（計画比94.8%）となりました。

利益面ではPerformance DMPにおいて採算性を重視した運用を行い粗利益率が改善し、また販管費では業務効率化を進めてコストを適正化したものの、前述のマーケティング支援の売上未達の影響により、営業利益は138百万円（計画比97.0%）となりました。

Q2：前年同期比でアカウント数が伸びた一方で取引単価が低下しています。この要因について、教えてください。

A：アカウント数の大部分を占めるPerformance DMPにおいて、第2四半期で一時的にアカウント数が減少したものの、マーケティング活動の成果が表れてアカウント数は増加基調となっております。来期以降もアカウント数の増加傾向は続くことを見込んでおります。

一方でマーケティング支援においては広告関連市場の景況変化により既存案件で減額があった影響で、取引単価は低下しました。今後は既存取引先への新ソリューションのクロスセル等を通じて、取引単価の上昇を目指します。

Q3：ポスト Cookie ソリューションの事業環境と進展度合いについて教えてください。

A：お客様である広告主において、精度の高い広告配信が可能な弊社のポスト Cookie ソリューションに対する広告費の配分割合が高まることでマーケティング支援の売上の増加につながっております。またポスト Cookie の配信では、DSP/SSP には弊社のソリューションである IM-UID を利用していただくことが必須となります。そのため、各 DSP/SSP からは広告の配信量に応じた IM-UID のインフラ利用料をいただくことでデータマネジメント・アナリティクスの売上の増加にもつながっております。

ポスト Cookie ソリューションの提案は継続的に進めており、一定の引き合いをいただいておりますが、Google の web ブラウザの"Chrome"における 3rd Party Cookie の廃止が予定されている 2024 年後半に向けて、お客様のニーズがさらに強くなり、売上の成長も強まると見込んでおります。

Q4：来期は約 16%の増収となる計画です。この数値計画について、既存領域と新規領域でどの程度ずつの見込みとされているか教えてください。

A：来期の売上高は 3,455 百万円と前期比 16%の増収を見込んでおります。これは拡販体制の充実や生成 AI を活用した営業機会の最大化による、既存領域のマーケティング支援と Performance DMP の成長が主なものであり、新規領域の貢献は保守的に見込んでおります。

Q5：来期の利益率が低下する要因について、詳しく教えてください。また、貴社が目指す営業利益率について教えてください。

A：拡販体制を充実させるために人的資本への投資を進めるとともに、一部業務の外注化や業務効率化のための IT 投資によるコストを予定している結果、営業利益率は 4.2%となり、前期の 4.7%から低下する見込みです。

中長期的には業務効率化を推し進めることで、もう一段の高い水準の営業利益率を目指してまいります。

Q6：クロスステック領域については、来期はどのような展開を見込んでいますか。

A：株式会社アイドマホールディングス様との提携のような、セールステック領域に関連した問い合わせや提携の相談が増加しており、改めて、同領域の拡大を図りたいと考えております。

また、生成 AI の活用により、より効率的に弊社のデータやサービスを利用する機会を作ることができるようになり、幅広い企業と柔軟な連携が可能となりましたので、その他の事業領域への展開も目指してまいります。

■インティメート・マージャーについて (<https://corp.intimatemerger.com/>)

「世の中のさまざまな領域における、データを使った効率化」をミッションに掲げ、国内 DMP 市場導入シェア No.1(※1)のデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」を保有するデータマーケティングカンパニー。約 4.7 億のオーディエンスデータ(※2)と高度な分析技術を掛け合わせたデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」の提供・構築支援、データ活用に関するコンサルティングサービスを提供しています。また、プライバシー保護に関する取り組みとして、一般社団法人 日本経済団体連合会が掲げる「個人データ適正利用経営宣言」に賛同しています。今後は Sales Tech や Fin Tech、Privacy Tech などの X-Tech 領域に事業を展開し「データビジネスのプロデューサー集団」を目指します。

※1 出典元：「DataSign Web サービス調査レポート 2021.2」

※2 一定期間内に計測された重複のないブラウザの数を示します。多くの場合、ブラウザの識別には Cookie が利用され、一定期間内に計測された重複のない Cookie の数を示します。

本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ
株式会社インティメート・マージャー IR 担当
Email: ir@intimatemerger.com